

令和4年度事業報告

社会福祉法人日本原荘

1. 概要

全世代型の持続可能な社会保障制度の構築に向けて、質の高い医療・介護を効率的に提供するための基盤整備、地域ニーズに対応したサービス等基盤の整備や、人材確保、介護保険制度の持続可能性の確保に向けた早急な対応が必要とされた、介護保険制度の見直しに関する意見書がまとめられた

当法人でもこの意見書がまとめられるまでの過程を参考にしながら、法人内で共有してICT化を進め、各拠点の介護情報を利活用できるシステムを導入した。

また、「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」を踏まえ、介護・障害福祉職員の処遇改善を目的とする臨時報酬改定が行われ「介護職員等ベースアップ等支援加算」が設けられたので、法人一括での申請を行い職員の賃金改善に努めた。

3年に及ぶ新型コロナウイルス対策では、国・県からの定期的な助言や連絡を受け感染予防に努めたが、全ての入所型施設でクラスターが発生し早期終息に向けて全職員で対応にあたった。

地域の独居高齢者や高齢世帯を対象にして配食サービスを実施し、地域連携担当職員と生活支援サポーターが協働してゴミ出しや外出支援などの生活援助活動を行った。また津山市社会福祉協議会が毎月1回開催した集いの場で地域住民の送迎を担当するとともに、法人単独でも集いの場を開催した。

介護サービスの利用に際し、利用者負担額軽減制度や無料又は低額介護老人保健施設利用事業を実施し、生活困窮者自立支援法に基づく就労訓練事業も行った。

人材確保については、年度当初から在留資格介護で介護福祉士を取得した外国人材が2名就労し、新たに2名の在留資格介護の人材の受け入れが決まった。

2. 収支状況

法人単位資金収支計算書の収入面では、8月以降に法人内入所型施設の6施設全てにおいて新型コロナウイルス感染症クラスターに至り、新規入所受入れ並びに併設する短期入所、通所利用等を一時休止したことも理由の一つであるが、事業計画に沿った稼働率に到達しない事業所が多かったことも要因として、令和4年度決算の事業活動収入計は当初予算対比33,903千円減、前期対比5,232千円減となった。

支出面では、人件費支出は介護職員等ベースアップ等支援加算を手当として約12,600千円支給したことも影響し前期対比27,394千円増。事業費支出について水道光熱費は電気代等高騰の影響により前期対比16,826千円増の他、新型コロナウイルス

感染対策としての衛生物品等の買増し、在宅酸素濃縮器増台等により保健衛生費増、賃借料増となり、事業費前期対比23,168千円増。事務費支出については前期にLED更新費用を修繕費に計上したことを要因として事務費前期対比14,223千円減となるも、事業活動支出計は前期対比36,707千円増、事業活動収支差額は同対比41,939千円減等により、当期資金収支差額合計は△53,406千円計上となった。

法人単位事業活動計算書においては、上記による収益減及び費用増を理由として、当期活動増減差額は△68,632千円計上となった。

令和4年度決算においては、燃料費を含む物価高騰による財務への影響が顕著になってきた。この難局が回復までに要する期間も読めない状況であり、収益確保の意識を含め収支改善への検討は喫緊の課題である。

3. 実施事業内容

①入所施設

- (特養) 日本原荘 38名 (従来型)
- (特養) 日本原荘 80名 (ユニット型)
- (特養) 第3日本原荘 50名
- (軽費) 第2日本原荘 50名
- (老健) 津山ナーシングホーム 92名
- (特養) 総合ケアサービスセンターかつた 29名
- (特定・一般) ケアハウスかつた 20名

②在宅サービス

- I 通所介護 II 短期入所事業 III 訪問介護
- IV 居宅介護支援 V 在宅介護支援センター

*デイサービスセンターかつたについては、令和4年10月より休止する。

③放課後学童保育事業 (登録者数 33名 延人数 467名)

④配食サービス事業 (登録者数 69名 延配食数 11,703食)

*美作市「食」の自立支援事業については、令和5年度以降受託予定なし。

⑤社会福祉法人等による利用者負担軽減制度及び無料又は低額介護老人保健施設利用事業 軽減金額 1,677千円

⑥生活支援サポーター活動 (登録者数 9名 延利用数 140回)

4. 地域における公益的な取組み実施状況

①生活支援サポーターと協働による高齢者世帯への生活支援の実施

②在宅高齢者向けの相談窓口を設置し、勝北圏域内の高齢者ニーズ把握の実施

- ③独居高齢者、高齡世帯を対象とした配食サービスの実施
- ④生活困窮者自立支援活動（令和4年度 1名 延59日間）
- ⑤障害者の中間的就労支援
- ⑥勝北集いの場「福ちゃん家」の設置運営
- ⑦中学校等の福祉教育活動における職員派遣
（津山中央看護専門学校へ14回派遣）
- ⑧災害時における各種支援活動の実施
- ⑨生活困窮者に対する物資支援

5. 施設整備・施設修繕

【法人単位】

介護ソフト「ケアカルテ」導入

【施設別】

- ・特別養護老人ホーム日本原荘（従来型）
パソコン3台更新、玄関前スロープ設置、トイレ改修、複合盤更新、他
- ・特別養護老人ホーム日本原荘（ユニット型）
パソコン4台更新、電気温水器修理、他
- ・軽費老人ホーム第2日本原荘
冷凍冷蔵庫更新、食器洗浄機更新、エアコン7台更新、パソコン2台更新、他
- ・特別養護老人ホーム第3日本原荘
パソコン7台更新、他
- ・デイサービスセンター日本原荘
パソコン2台更新、他
- ・日本原荘学童保育
エアコン更新、他
- ・津山ナーシングホーム
エアコン更新、栄養管理ソフト、パソコン19台更新、真空遮断器取替、屋上防水改修工事、他
- ・総合ケアサービスセンターかつた
屋上非常用発電機、エアコン更新、パソコン5台更新、給湯チラー修理、他

6. 施設実習・施設見学実習・視察研修

○日本原荘

学校等名称	期間	人数	内容
岡山県立北部高等技術専門校	5/16	4	施設実習
川崎医療福祉大学医療福祉デザイン学科 4年	6/12	1	施設見学
川崎医療福祉大学医療福祉学科 4年	6/13	1	1day 仕事体験
岡山県立大学現代福祉学科 4年	6/29	1	1day 仕事体験
岡山県立勝間田高等学校 3年	7/29	1	施設見学
吉備高原学園高等学校 3年	8/1	1	施設見学
岡山県立津山商業高等学校 3年	8/2	1	施設見学
岡山県立北部高等技術専門校	8/3	2	施設見学
岡山県美作高等学校 3年	8/6	1	施設見学
岡山県立真庭高等学校 3年	8/8～10	1	インターンシップ
岡山県立北部高等技術専門校	9/5～6	2	施設実習
岡山県立北部高等技術専門校	9/8～9	2	施設実習
清和大学法学部 4年	11/4	1	施設見学
岡山県立北部高等技術専門校	11/10	1	施設実習
岡山県立勝間田高等学校 3年	12/15	1	施設見学
岡山県立北部高等技術専門校	2/8	1	施設見学
ノートルダム清心女子大学英文学科 3年	2/10	1	1day 仕事体験
岡山県立津山高等学校 3年	2/21	1	1day 仕事体験
岡山県立北部高等技術専門校	3/1～2	2	施設実習
岡山県立北部高等技術専門校	3/6～7	2	施設実習

合計 28 名 延人数 38 名

○津山ナーシングホーム

学校等名称	期間	人数	内容
該当なし			

合計 0 名 延人数 0 名

○総合ケアサービスセンターかつた

学校等名称	期間	人数	内容
該当なし			

合計 0 名 延人数 0 名

7. 外部監査

令和4年度においては、宮崎公認会計士事務所による「財務会計に関する事務処理体制の向上に対する支援」、「財務会計に関する内部統制の向上に対する支援」を定期的（年5回）に実施し、事務処理、内部統制に関し改善に努めた。

8. 内部監査

令和4年度において、宮崎公認会計士事務所の指導のもと、法人職員を監査員に任命し日本原、津山、かつた各拠点において年3回の内部監査を実施し、各拠点において確認された問題点、課題等に対し改善に向け検討した。

9. 職員の福利厚生

健康管理 生活習慣病予防健診、定期健診、腰痛健診、インフルエンザ予防接種負担金一部助成、ストレスチェック実施、受動喫煙対策（施設内の喫煙専用個室、施設外の喫煙専用場所のみ喫煙可）

福利厚生 職員研修旅行は新型コロナウイルス感染症感染拡大の為中止とした。

10. 職員の研修助成

- ・ 県内研修会、セミナー等参加に係る参加費及び旅費の助成
- ・ 介護福祉士実務者研修費用の半額助成、及び出勤扱いでの研修参加
- ・ 喀痰吸引等研修受講費用の半額助成、及び出勤扱いでの研修参加

11. 借入金の償還

償還は以下のとおりである。

【設備資金借入金償還内訳】

(単位：円)

拠点区分	令和4年度償還額
1. 日本原荘（ユニット型）	28,380,320
2. 日本原荘	399,000
3. 第2日本原荘	119,800
4. 第3日本原荘	19,290,580
5. 介護老人保健施設（公益）	23,298,900
6. かつた	5,775,600
7. ケアハウスかつた	119,800
合計	77,384,000

【短期運営資金借入金内訳】

(単位：円)

拠点区分	借入期間	借入額
日本原荘	R4. 12. 23～R5. 3. 31	20,000,000

12. 苦情受付

施設長会議で苦情内容を報告し、迅速に対応することで早期解決に努めた。また、7月に苦情解決第三者委員会を開催し、第三者委員の助言を頂き、再発防止策等審議した。令和4年度は、職員の言動及び態度に関する苦情2件、その他に関する苦情2件であった。

日本原 2件（職員の言動・態度1件、その他1件）

かつた 2件（職員の言動・態度1件、その他1件）

13. 理事会・評議員会

○理事会

*令和4年5月23日（月）

- ①令和3年度事業報告（案）について
- ②令和3年度収支決算報告（案）について
- ③監事監査報告について
- ④定款細則変更（案）について
- ⑤就業規則変更（案）について
- ⑥奨学金返還支援制度規程制定（案）について
- ⑦介護ソフト選定（案）について
- ⑧定時評議員会の招集について

その他報告事項

- ・総合ケアサービスセンターかつたの事業運営について

*令和4年9月30日（金）

- ①令和4年度資金収支第1次補正予算（案）について
- ②総合ケアサービスセンターかつた（地域密着型通所介護）の休止（案）について
- ③就業規則変更（案）について
- ④育児休業・介護休業等に関する規則変更（案）について
- ⑤給与規程変更（案）について
- ⑥評議員会の招集について

その他報告事項

- ・理事長職務執行状況報告（令和4年2月1日～令和4年7月31日）
- ・新型コロナウイルス感染症クラスター発生について
- ・新規設備資金借入案件について

* 令和4年3月16日（木）

- ①令和4年度資金収支第2次補正予算（案）について
- ②令和5年度事業計画（案）について
- ③令和5年度収支予算（案）について
- ④就業規則変更（案）について
- ⑤臨時職員等就業規則変更（案）について
- ⑥給与規程変更（案）について
- ⑦表彰規程変更（案）について
- ⑧管理者変更（案）について
- ⑨介護老人保健施設津山ナーシングホームおよび（介護予防）短期入所療養介護、（介護予防）通所リハビリテーション運営規程変更（案）について
- ⑩役員賠償責任保険加入（案）について
- ⑪第三者委員の選任（案）について
- ⑫日本原荘社員寮建築に係る入札指名業者選定（案）について
- ⑬評議員会の招集について

その他報告事項

- ・理事長職務執行状況報告（令和4年8月1日～令和5年1月31日）
- ・新型コロナウイルス感染症クラスター発生について
- ・日本原荘社員寮建築に係る事業計画について
- ・指導監査実施結果について

○評議員会

* 令和4年5月14日（火）

- ①令和3年度事業報告（案）について
- ②令和3年度収支決算報告（案）について
- ③監事監査報告について
- ④定款細則変更について
- ⑤就業規則変更について
- ⑥奨学金返還支援制度規程制定について
- ⑦介護ソフト選定について

その他報告事項

- ・総合ケアサービスセンターかつたの事業運営について

*令和4年10月11日（火）

- ①令和4年度資金収支第1次補正予算（案）について
- ②総合ケアサービスセンターかつた（地域密着型通所介護）の休止（案）について
- ③就業規則変更について
- ④育児休業・介護休業等に関する規則変更について
- ⑤給与規程変更について

その他報告事項

- ・理事長職務執行状況報告（令和4年2月1日～令和4年7月31日）
- ・新型コロナウイルス感染症クラスター発生について
- ・新規設備資金借入案件について

*令和5年3月25日（土）

- ①令和4年度資金収支第2次補正予算（案）について
- ②令和5年度事業計画（案）について
- ③令和5年度収支予算（案）について
- ④就業規則変更について
- ⑤臨時職員等就業規則変更について
- ⑥給与規程変更について
- ⑦表彰規程変更について
- ⑧管理者変更について
- ⑨介護老人保健施設津山ナーシングホームおよび（介護予防）短期入所療養介護、（介護予防）通所リハビリテーション運営規程変更について
- ⑩役員賠償責任保険加入について
- ⑪第三者委員の選任について
- ⑫日本原荘社員寮建築に係る入札指名業者選定について

その他報告事項

- ・理事長職務執行状況報告（令和4年8月1日～令和5年1月31日）
- ・新型コロナウイルス感染症クラスター発生について
- ・日本原荘社員寮建築に係る事業計画について
- ・指導監査実施結果について

14. 事業報告の附属明細書

令和4年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。